



<第 10 回 全日本トライアル選手権 in 信州佐久>

ドーピング検査について（コミュニケ）

1. 本競技大会は、「日本アンチ・ドーピング規程」（以下、JAPAN Code）ならびに公益財団法人日本自転車競技連盟競技規則集第 2 5 章ドーピング・コントロール」（JCF競技規則）に基づき、検査を実施いたします。
2. **検査対象競技者**：出走した競技者全員が対象となります。競技途中で**失格・棄権**となった競技者もドーピング検査の対象に含まれます。
3. **検査対象競技者への通知**：以下に指定した掲示場所に検査対象競技者のゼッケン番号を掲示します。あわせて**検査官**(DCO)による通知も行います。
(本大会では感染症予防の観点からシャペロンは置きません。)
4. **掲示場所および掲示のタイミング**：検査対象競技者は、以下のタイミングおよび場所で掲示します。ドーピング検査対象者の掲示を確認することなく競技会会場を離れ、ドーピング検査に対応する事ができなかった場合には、アンチ・ドーピング規則違反と判断され、制裁を受けることになります。

掲示のタイミング

各種目の終了を目途に以下の指定場所へ掲示します

掲示場所（複数の場所に掲示しています）

- ・大会本部付近のメインコミュニケボード(リザルト掲示板)
- ・ドーピング検査室前(佐久市交流センター・1 F 音楽室)

6-2 2021/06/24

5. 検査実施場所：佐久交流センター 1F 音楽室

6. ドーピング検査室への出頭：検査対象となった競技者は、検査対象者の掲示確認後可能な限り速やかにかつ競技会終了後30分以内に、ドーピング検査室に出頭してください。その際、写真付身分証明書（例：写真付ライダーズライセンス、運転免許証、パスポートなど）を持参してください。

7. **18 歳未満の競技者は、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続に対する親権者からの同意書を大会に持参し、携帯すること。**

※2021 年 1 月 1 日から同意書の提出先が変更となっています、日本アンチ・ドーピング機構から新しい様式をダウンロードしてください

(https://www.playtruejapan.org/entry_img/u18_template_20201116.pdf)

ドーピング検査室設置場所



この大会は競輪の補助金により開催されます。

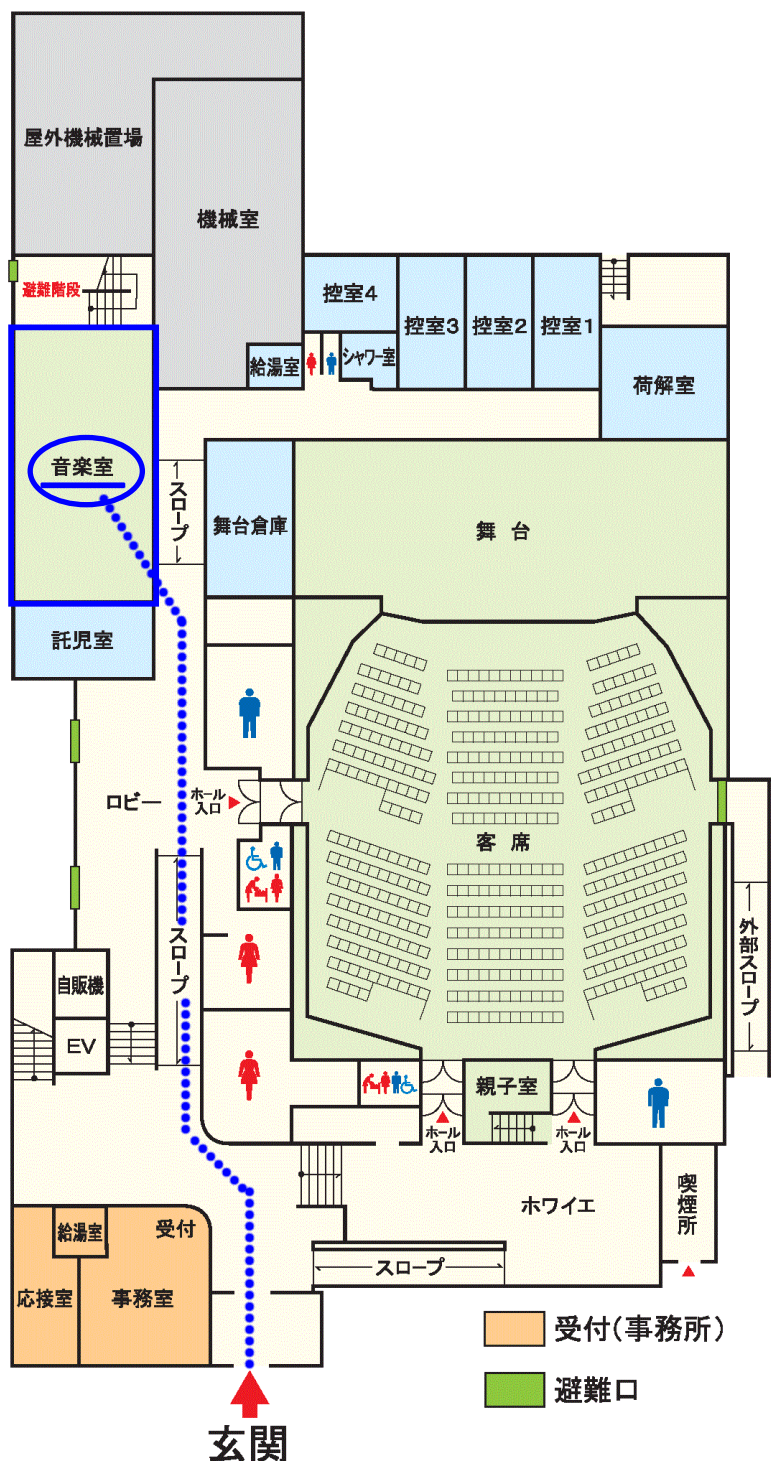
<http://hojo.keirin-autorace.or.jp/>



ドーピング検査室

佐久市佐久平交流センター

館内 1F 案内



この大会は競輪の補助金により開催されます。

<http://hojo.keirin-autorace.or.jp/>



<重要>

ドーピング検査について

- 本競技大会は、ドーピング検査対象大会です。失格者・棄権者も含め、出走した全ての競技者がドーピング検査の対象となりますので、全ての競技者は、競技会会場を離れる前に、必ず、ドーピング検査対象者を確認してください。
- 検査対象者を確認することなく競技会会場から離れ、ドーピング検査に対応することができなかった場合には、ドーピング防止規則違反として制裁を受ける可能性があります。
- ドーピング検査対象競技者の掲示のタイミングおよび場所は、コミュニケに記載されていますので、必ず確認してください。ドーピング検査対象者の掲示がなされていない場合には、ドーピング検査は実施されません。ドーピング検査対象者の掲示がなされているか否かはメインコミュニケボードで確認してください。